

動名詞で話す・書く (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 動名詞を使って、続けていることとやめたことを3文以上で話し、まとめた英文で書ける

モデル モデル (先輩の書いた例。声に出して1回読もう)

I started keeping a running log last spring.

去年の春から、走った記録をつけ始めた。

Writing down my time every day is boring, but I have not given up keeping it.

毎日タイムを書くのは退屈だけど、やめずに続けている。

I am looking forward to seeing how much I improve by next winter.

次の冬までにどれだけ伸びるか、楽しみにしている。

型で書く 型で書く—自分のことを3文 思考・判断・表現

内容は自由。形だけ型どおりに。書けたら隣の人と交換して、前置詞や動詞のうしろが -ing になっているかだけを見合おう。

(1) I started _____ing _____. 始めて続けていること

(2) I have given up _____. やめたこと・あきらめたこと

(3) I am looking forward to _____. 楽しみにしていること

ペアで話す ペアで話す—「続けていること」インタビュー

ここでは形を体に入れるために口に出す。交代で質問→答えは1文+ひとこと補足。答えに Really? Since when? を1回は返す。気づき: I am used to getting up early. (慣れている) と I used to get up early. (昔はそうだった) は別物—ペアで1つずつ言い分けてみよう。

(1) What have you kept doing for more than a year?

1年以上続けていることは?

(2) Is there anything you have given up doing?

やめてしまったことはある?

(3) What are you looking forward to this year?

今年、楽しみにしていることは?

(4) What have you gotten used to doing every morning?

毎朝、すっかり慣れてしまったことは?

あいづち・返しの型:

Really? Since when?

Same here.

That's impressive.

I gave that up too.

Tell me more.

動名詞で話す・書く (標準) | 自分の番

年 組 番 名前

書く 自分の番—60語前後で書く 思考・判断・表現

Write about something you have kept doing, and something you have given up. (続けていることと、やめてしまったこと)

①続けていること ②やめたこととその理由 ③これから楽しみにしていること—の3段で、60語前後。動名詞を3文以上で使う。

評価 先生はここを見ます (加点式)

動名詞を3文以上、正しい形で使えている (前置詞のうしろも -ing)	+4点
「続けていること→やめたこと→これから」の流れがある	+3点
自分にしか書けない具体がある (固有の場面・理由)	+2点
50語以上書けている	+1点

※減点式にしない—書いた量と伝わった中身を評価します。細かい誤りは返却後の書き直しで扱います。

振り返り ペアで読み合って、相手の文でいちばん良かった1文をメモ